

# 中央公民館だより

平成 26 年 9 月 1 日発行  
三原市中央公民館  
三原市円一町 2 丁目 3 番 1 号  
TEL 0848-64-2137 Fax 64-0137

この度の「平成 26 年 8 月豪雨」による広島土砂災害で被災された皆様に心からお見舞い申し上げます

## 非常災害時の備えは万全に!! ～迅速な連絡方法の確立を～

台風や前線の活発化に伴う警報の発令により、今年度は 7 月と 8 月、2 度に亘り主催講座の延期を余儀なくされました。幸いに被害はなく胸をなでおろしましたが、9 月～10 月こそ台風シーズン、今後とも油断は禁物です。

そこで、館をご利用の皆様、非常災害時の不測の事態を想定した危機管理をお願いしたいと存じます。まずは、講座実施の可否に関わって、講師と受講生、或いは、受講生相互が、連絡がとりやすいように連絡網等の連絡手段を整備していただければ幸いです。

当館には、館が直接募集をかけて運営する主催講座と登録された任意団体による自主講座があります。ちなみに、異常気象時における安全確保のための主催講座中止の判断基準は、

- ★三原市に警報が 2 つ以上発令している場合⇒必然的に講座を中止する
- ★決定時刻は、午前の講座が 7:00、午後の講座が 11:00、夜の講座は 16:00 の時点とする



各団体、利用者の皆様におかれましても、ご承知いただきますようお願いいたします。

## 8 月の体験講座 ～“濃厚”夏休み子ども講座～

8 月は、夏休みとあって、どこの公民館・コミセンも子ども講座が大盛況でした。公私を問わず行事が目白押しの子どものちにとって、キャンセル待ちは耐え難かったようです。本館の“夏休み子ども講座”を振り返ってみますと、…

### 『親子で作ろう紙ねんど細工』 2 回完結子ども講座

8/1(金)には、7/25(金)に形成した貯金箱に彩色、ニス塗りをし仕上げました。個性あふれる子ども達の作品は小さな巨匠の誕生を感じました。



### 『夏休み子ども工作=不思議な筒=パート 2』

7/28(月)開講した子ども講座が申込み初日でキャンセル待ち続出の為、8/20(水)2 回目の開設の運びとなりました。不思議な筒とは筒にロープが 3 本通してあります。1 本のロープを引くと当然対面したロープが動くはずですが、この筒にはある仕掛がほどこされていて、予想もしないところのロープが動きます。この筒を作り終えた子ども達の得意満面の笑顔は忘れられません。きっとクラスの人気者になったことでしょう。おばあちゃんに見せると弾んだ声で話してくれた子もお盆に人気者になったことでしょう。



### 『簡単パソコンで作ってみよう 世界でただ一つの置時計』

大雨洪水警報発令のため、8/25(月)に延期となりましたが、広島商船高等専門学校の今井慎一先生と 3 名の学生さんの指導のもと、20 名の小学生が製作に挑みました。オリジナルマイクログックに受講生はご満悦。



### 『親子ストレッチ(あんよ)』8/25(月)

6 月に引続き親子でストレッチを楽しみました。前回同様ストレッチに入るまでの導入部分が私は大好きです。親子だからこそ出来る触れ合いだと感じます。親として子育てに関わる時間、特に乳幼児の育児をする時間は限られています。しっかり抱っこして、絆作りをする為にもこういった講座を大いに利用して下さい。ストレッチの後で、保育室にて子育て井戸端トークの場を設けております。併せて今後ご参加ください。

## マナビくんが行くよ

## 9月1日震災記念日に寄せて “釜石の教訓に学ぶ”



9月11日、東日本大震災から3年半を迎えます。この時、釜石市の学校に通う小中学生全生徒2926人中、休校していた5人を除く全員が津波から逃れました。その「奇跡」の秘密は、釜石市で2004年から実施されていた防災教育です。指導をされたのは群馬大学の片田敏孝教授。次の三つの原則を片田教授は子どもたちに語り続けてきました。

- 1 想定にとらわれるな  
相手は自然。どんな状況になるか分からない。ハザードマップに浸水しないと示されているからといって安全だと思ひこむな。
- 2 君のできるベストを尽くせ  
最善を尽くしても死んでしまうことがあるかも知れない。でもいかなる状況下でも最善を尽くそう。そしてその結果は受け入れるしかない。
- 3 率先避難者になれ  
君がまさきに命を守れ。それが周りの人を助ける。人間はなかなか逃げない。自分は安全だと思う「正常化の偏見（正常性バイアス）」を知り、緊急メールなどで他からの情報も得る。（今回「津波がくるぞ！逃げるぞ！」と言って中学生は小学生に声をかけ、「先生ここは危ない！」と言ってより高いところへ、保育園児にも同調行動をとらせたことが多くの命を救った。）

「震度7 - 新潟県中越地震を忘れない」松岡達英著(ポプラ社 2005)から

「オリジナル・サバイバルカードの使い方」  
白の点線で切りぬいて、半分に折ります。  
油性のペンで名前や連絡先を書きこむ。写真等は、なくさないように気を付けて、いつも持ち歩いてください。  
裏に書ききれない場合は、裏がわらにも書いてください。  
山折り

「保護者の方へ」  
防災用の非常用情報カードですが、個人情報が含まれるので、使用・記入・管理は、保護者のみで厳密におこなってください。  
※このカードは、ローリーカード

★参考：岩手県釜石市の津波防災教育カリキュラム ↓  
[http://www.ce.gunma-u.ac.jp/kamaishi\\_tool/cont-2/index.html](http://www.ce.gunma-u.ac.jp/kamaishi_tool/cont-2/index.html)  
※右上【オリジナル・サバイバルカード】 いざと言う時の救命カードです。参考にしてください。

【オリジナル・サバイバルカード】

生涯学習課長 友宗 邦夫

## えっ こんなことまでできるの!? 9月の“異色”体験講座

<p><b>さざなみ発</b> <b>季節の果物を無添加ジャムに</b> <b>《季節の果実でジャム作り》</b> <b>～無花果と葡萄～</b></p> <p>講座内容：市販にはない手作りの味を体験します。</p> <p>日時：9月10日(水) 10:00～12:00</p> <p>対象：大人 受講料：100円 材料費：700円 持参物：エプロン、三角巾、台拭き、手拭き 定員：15人</p>	<p><b>シャネルもびっくり 高級品が身近に</b> <b>《レザークラフト体験講座》</b> <b>～プレスレット・ブローチ・キーホルダー～</b></p> <p>講座内容：レザークラフトで、簡単だけど、高級感あふれる小物を作ります。</p> <p>日時：9月17日(水) 13:00～15:00</p> <p>対象：大人 受講料：100円 材料費：500・600・900円各種 持参物：特になし 定員：15人</p>	<p><b>パンは食べ物？ いいえ アートです</b> <b>《親子パン教室》</b> <b>～アンパンマンパン・かえるバーガー～</b></p> <p>講座内容：よい子のヒーロー、キャラクターパンを焼き上げます。</p> <p>日時：9月27日(土) 10:00～13:00</p> <p>対象：5歳児～小6生と保護者 受講料：無料、材料費：1,500円 持参物：エプロン、三角巾、台拭き、お手拭、タッパー 定員：12組(24人)</p>
--	---	--

### 編集後記

8月の中央公民館は、子どもたちで大賑わい。本館主催の体験全4講座は、すべて保護者同伴でした。普段、お仕事等でお忙しいご家族の方と子どもたちの触れ合いのお手伝いが、微力ながらできたのではないかと思います。

先頃、広島県教育委員会は、小学校における暴力事件の増加を発表し、暴力行為の低年齢化を指摘しました。子どもの問題行動には、様々な要因があると考えられますが、心の暴発への対症療法としての特効薬はないようです。

しかし、最近、注目されているのがストレスや不安を取り除き、人の心に安心感、幸福感、信頼感をもたらすという脳下垂体から分泌される“オキシトシン”という脳内ホルモン。この物質は、抱擁によって分泌され、その癒し効果は、動物実験でも確認されているそうです。そう言えば、幼い頃、抱きしめられたことで妙に心が落ち着いた、という経験をお持ちの方もおありでしょう。

本館の講座が、家族間の距離を縮めることに、少しでも役立てられればと願わずにはおられない昨今です。